



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月10日

上場会社名 日本トランスシティ株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 9310 URL https://www.trancy.co.jp

代表者（役職名） 代表取締役社長 （氏名） 安藤 仁

問合せ先責任者（役職名） 経理部長 （氏名） 永戸 正幸 (TEL) 059-363-5211

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 2020年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	48,058	△5.0	1,544	△7.3	1,906	△12.8	1,211	△13.3
2020年3月期第2四半期	50,591	3.4	1,665	0.7	2,188	△1.1	1,398	△6.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,528百万円 (20.0%) 2020年3月期第2四半期 1,274百万円 (△21.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	18.89	—
2020年3月期第2四半期	21.80	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	120,253	62,203	49.9
2020年3月期	121,175	60,998	48.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 59,971百万円 2020年3月期 58,768百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2021年3月期	—	5.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	98,500	△3.1	2,800	△16.1	3,700	△17.6	3,500	15.3	54.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
詳細は、【添付資料】8ページ「2. (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	67,142,417株	2020年3月期	67,142,417株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	3,007,515株	2020年3月期	3,007,366株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	64,134,954株	2020年3月期2Q	64,117,910株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大により経済活動が停滞し、景気は大きく落ち込みました。緊急事態宣言解除後に経済活動は徐々に再開されたものの、感染再拡大への懸念が続いており、依然として先行き不透明な状況が続きました。

こうした経済環境下におきまして、物流業界では、国内貨物の荷動きは低調に推移し、輸出入貨物も減少するなど、物流を取り巻く環境は厳しい状況となりました。

こうした状況のなか、当社グループの業績は、総合物流事業において、倉庫業では、入出庫にかかる取扱量は前年同期に比べ減少し、期中平均保管残高は増加しました。港湾運送業では、四日市港におけるバイオマス燃料の輸入取扱が本格化し取扱量は増加したものの、海上コンテナおよび完成自動車等の取扱量が前年同期に比べ減少したことにより、全体の取扱量は減少しました。陸上運送業では、国内貨物の荷動きが低調に推移したことにより、トラック輸送および鉄道輸送の取扱量は前年同期に比べ減少しました。国際複合輸送業では、世界経済の停滞により、海上・航空輸送ともに、輸出入貨物の取扱量は前年同期に比べ減少しました。このような状況において、第2四半期は第1四半期と比べ持ち直しの兆しが見られたものの、総合物流事業全体の売上高は、前年同期比4.8%減の476億3千5百万円となりました。

その他の事業につきましても、厳しい環境下ではありましたが、業務の効率化や収支改善に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の**連結売上高**は、国内外ともに貨物取扱量が減少したことなどから、前年同期比5.0%減の480億5千8百万円となりました。**連結経常利益**は、経費削減に努めたものの、低調な荷動きによる営業利益の減少ならびに受取配当金の減少等により、前年同期比12.8%減の19億6百万円となりました。**親会社株主に帰属する四半期純利益**は、投資有価証券評価損の計上等により、前年同期比13.3%減の12億1千1百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①連結財政状態の変動状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9億2千1百万円減少し、1,202億5千3百万円となりました。流動資産は受取手形及び営業未収金の減少7億8千6百万円を主な要因として9億5千万円減少し、固定資産は有形固定資産の減価償却により減少したものの、投資有価証券の増加等を主な要因として2千8百万円増加しました。

負債は、支払手形及び営業未払金の減少9億1千2百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少9億円を主な要因として前連結会計年度末に比べ21億2千6百万円減少しました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益12億1千1百万円、剰余金の配当3億2千万円を主な要因として前連結会計年度末に比べ12億4百万円増加し、622億3百万円となりました。

## ②連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、資金という）は6千9百万円減少し、四半期末残高は105億7千万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果増加した資金は41億6百万円（前年同期比5億5千4百万円の収入増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益17億9千6百万円、減価償却費22億7千5百万円の資金留保等による増加の結果であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動の結果減少した資金は24億5千7百万円（前年同期比5億4千1百万円の支出減）となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出21億1千7百万円等による減少の結果であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動の結果減少した資金は16億8千1百万円（前年同期比7億2千2百万円の支出増）となりました。これは主に、長期借入れによる収入21億円による増加があったものの、長期借入金の返済による支出31億7千5百万円、配当金の支払額3億2千万円等による減少の結果であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2020年10月30日に公表しました数値から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,626	11,728
受取手形及び営業未収金	14,304	13,517
たな卸資産	159	161
その他	2,160	1,891
貸倒引当金	△35	△33
流動資産合計	28,215	27,265
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	33,974	33,441
土地	32,240	32,301
その他(純額)	7,006	7,162
有形固定資産合計	73,221	72,906
無形固定資産		
投資その他の資産	1,662	1,435
投資有価証券	13,777	14,329
その他	4,314	4,333
貸倒引当金	△16	△15
投資その他の資産合計	18,075	18,647
固定資産合計	92,959	92,988
資産合計	121,175	120,253

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	9,122	8,209
短期借入金	2,270	2,270
1年内返済予定の長期借入金	6,021	5,121
未払法人税等	397	545
賞与引当金	1,134	1,167
その他	3,507	3,240
流動負債合計	22,453	20,554
固定負債		
長期借入金	26,132	25,956
再評価に係る繰延税金負債	3,705	3,705
退職給付に係る負債	2,051	2,098
長期預り保証金	2,385	2,359
その他	3,448	3,375
固定負債合計	37,723	37,496
負債合計	60,176	58,050
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,428	8,428
資本剰余金	6,785	6,785
利益剰余金	44,919	45,809
自己株式	△1,185	△1,185
株主資本合計	58,946	59,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,329	1,734
土地再評価差額金	△1,338	△1,338
為替換算調整勘定	214	104
退職給付に係る調整累計額	△384	△366
その他の包括利益累計額合計	△178	133
非支配株主持分	2,230	2,232
純資産合計	60,998	62,203
負債純資産合計	121,175	120,253

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	50,591	48,058
売上原価	45,849	43,525
売上総利益	4,742	4,533
販売費及び一般管理費	3,077	2,988
営業利益	1,665	1,544
営業外収益		
受取利息	17	16
受取配当金	287	143
持分法による投資利益	253	237
その他	81	69
営業外収益合計	640	467
営業外費用		
支払利息	87	78
シンジケートローン手数料	27	21
その他	2	6
営業外費用合計	117	105
経常利益	2,188	1,906
特別利益		
固定資産処分益	7	22
その他	—	0
特別利益合計	7	23
特別損失		
固定資産処分損	93	51
投資有価証券評価損	—	82
その他	—	0
特別損失合計	93	133
税金等調整前四半期純利益	2,101	1,796
法人税等	627	532
四半期純利益	1,473	1,263
非支配株主に帰属する四半期純利益	75	52
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,398	1,211

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,473	1,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△167	406
為替換算調整勘定	11	△154
退職給付に係る調整額	△40	17
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△3
その他の包括利益合計	△199	265
四半期包括利益	1,274	1,528
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,174	1,522
非支配株主に係る四半期包括利益	99	5

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,101	1,796
減価償却費	1,927	2,275
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	34	63
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△133	△39
固定資産処分損益 (△は益)	△5	△14
受取利息及び受取配当金	△304	△160
支払利息	87	78
売上債権の増減額 (△は増加)	1,500	739
仕入債務の増減額 (△は減少)	△269	△880
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△504	486
その他	△529	△221
小計	3,905	4,123
利息及び配当金の受取額	565	472
利息の支払額	△91	△79
法人税等の支払額	△827	△410
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,551	4,106
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△2,960	△2,117
有形及び無形固定資産の売却による収入	13	6
その他	△51	△346
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,998	△2,457
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4	—
長期借入れによる収入	6,300	2,100
長期借入金の返済による支出	△6,661	△3,175
自己株式の取得による支出	△67	△0
配当金の支払額	△320	△320
その他	△205	△285
財務活動によるキャッシュ・フロー	△959	△1,681
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△36
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△415	△69
現金及び現金同等物の期首残高	12,010	10,640
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,594	10,570

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。